



高西小だより

学校教育目標

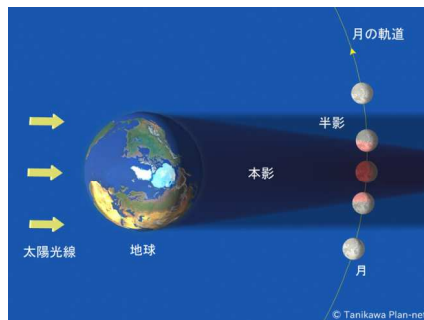
夢を切り拓く
心豊かで
たくましい子ども

H23, 12, 9(金) 校長:古屋 N016

本格的な寒さの到来で、校舎周辺の桜や銀杏、楓の葉が落ち、それぞれの固有な樹形的美しさを表現しています。桜の花や楓の紅葉も素晴らしいですが、葉を落とした樹形もまた見る楽しみの一つですね。また、これまでさえずりしか聞けなかった小鳥たちも、葉を落とした枝にその姿を目にすることが出来るようになりました。冬休みは、是非、散歩がてらに家族でいろいろな発見を試みたらいかがでしょうか。

美しい冬空本番！ 明日、10日は皆既月食！ そして 宵の明星「金星」は地球を救う糸口！

今年最後の満月となる明日の夜には、午後9時45分頃から皆既月食が起こり、全国で月の欠け始めから終わりまで全過程を見ることができます。これほど条件が良いのは10年以上ぶりだそうです。12月にはもうひとつ、毎年恒例のふたご座流星群も現れます。今年のピークは14日深夜(15日未明)と予想されています。また、年の瀬の27日の夕方には、細い月と金星の最接近も起こります。どれも見逃せない天文ショーですので、家族みんなで暖かい服装をして、美しい神秘的な星空を見上げてみたらいかがでしょうか。



さて、その宵の明星と言われる「金星」ですが、実は、地球を守る手がかりとなる星なのです。去年の5月、金星探査機「あかつき」が話題になりましたが、金星は太陽系の中で地球から最も近い惑星です。金星は、自転周期が243日(地球は1日で1回転)と超ゆっくりで、自転と公転は逆方向に回転し、スーパーローテーションと呼ばれる秒速100mの風が吹いているそうです。金星が注目を集めている理由は、地球の気候変動に関する研究に役立つと見られているからです。大きさや年齢が地球とほぼ同じ星ですが、大気温度は約500度と地球よりもはるかに高く、その原因は、温室効果が大きい二酸化炭素です。それは何と大気の96%と多量に存在しているのです。(地球は0.035%)金星は、地球よりも太陽に近いのですが、全体が雲で覆われているので、太陽光の78%を反射し、むしろ地球よりも吸収する太陽エネルギーは小さいようです。しかし、金星は、温室効果によって、約500度という地球とは比べものにならないほどの気象となっているのです。つまり、金星は、二酸化炭素による温暖化の極限の姿を示し、金星を調査することは、今日地球が抱えている温暖化対策の糸口を得ることになるのです。去年、軌道に乗る打ち上げに失敗した金星探査機「あかつき」ですが、また、5年後、金星の軌道に再挑戦する予定です。美しい地球を守るために期待したいですね。

研究授業を通して、授業力、指導力アップを図っています！



(3年生の研究授業の場面です)

今年度から実施された新学習指導要領の改善事項として、①言語活動の充実、②理数教育の充実、③伝統や文化に関する教育の充実、④道徳教育の充実、⑤体験活動の充実、⑥外国語活動の充実等があげられています。本校では、この中で、「言語活動の充実」に関わって、国語科の「話すこと」「聞くこと」に視点を当てて研究を行うこととし、これまで10回の校内研究会を行ってきました。

「話すこと」「聞くこと」を基本としたコミュニケーション活動は、人間と人間との関係の中で、互いの立場や考えを尊重し、言語を通して適切に表現したり、正確に理解したりする力を高める「伝え合う力」と強い関連性があり、将来にわたっての重要な「生きる力」となります。

今、「話し方あ・い・う・え・お」

「聞き方あ・い・う・え・お」を全学級に掲示し、国語科のみならず、全ての教育活動で常に意識して取り組んでいます。

豆腐と昆布ダイコン

うまかったな！(6日)

4年生が親子で、収穫した大豆を使っての手作り豆腐と昆布ダイコンを作りました。この日は、お世話になった営農たかねの方や講師として来て頂いた植松豆腐屋さんと一緒においしい手料理を食べる楽しい収穫祭となりました。



学校についての児童アンケートを行いました！（10月）

【児童アンケート結果】

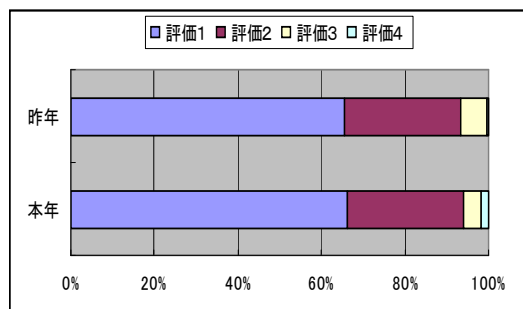
NO	評価内容
1	学校は楽しいですか。
2	クラスになかよく遊ぶ友だちがいますか。
3	クラスのみんなどは仲がいいですか。
4	授業は楽しいですか。
5	授業で勉強したことがわかりますか。
6	先生はわかりやすく勉強を教えてくださいますか。
7	授業でわからないことがあったら先生に質問できますか。
8	先生には何でも相談できますか。
9	授業中、自分の考えを発表していますか。
10	宿題以外にも家で勉強していますか。
11	家の人と学校の様子をよく話しますか。
12	毎日朝ごはんを食べていますか。
13	先生や友だち、地域の人によくあいさつをしていますか。
14	学校のきまりややくそくをきちんと守っていますか。
15	そうじをしっかりとしていますか。
16	読書がすきですか。
17	なわとび、一輪車、竹馬、ボール遊びなど進んでやりますか。
18	運動会やむらやま祭などの学校行事や児童会行事は楽しいですか。

各教育活動を児童の立場からのアンケートにより、その実態と課題を把握し、より良い進展と改善を図るため、児童アンケートを実施しました。

（評価1－思う、評価2－少しそう思う、評価3－あまり思わない、評価4－思わない）

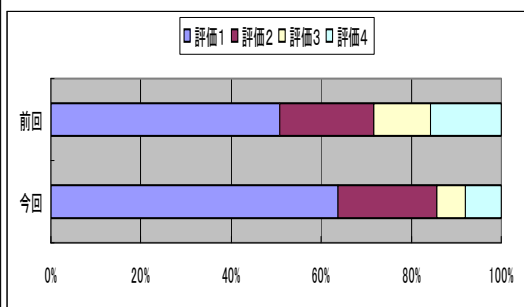
その結果、項目8を除き、他の項目は、評価1・2の肯定が80%を越え、特に項目1・2・5・6・12・16・17・18の項目は、90%を越えています。また、前回の昨年度2月に行ったアンケートとの比較においても、項目1・4・7・10・13・16・17・18の項目は、評価1と2の肯定率が高まっています。

（授業で勉強したことがわかりますか）



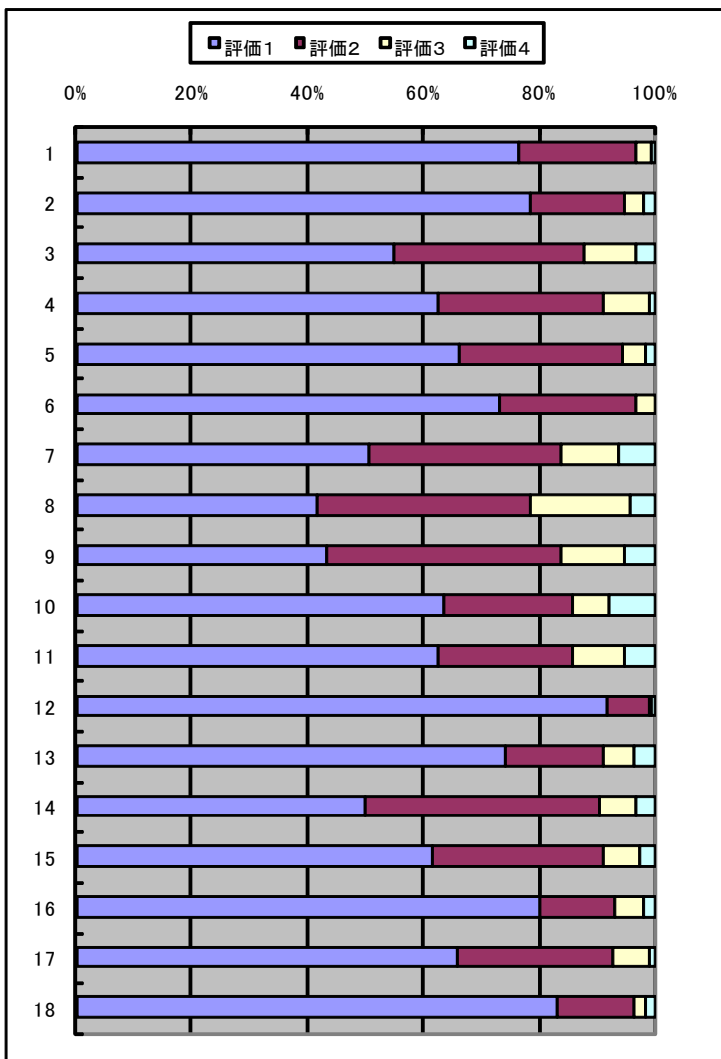
昨年度（2月）と本年度を比較してみると、評価1・2の割合がやや増え、3・4が減っていることがわかります。児童の意識の中にも学力が定着し、学習に対する自信が少しずつ出てきていると考えられます。しかし、否定率が5.8%あることから、さらに個に応じたきめ細かな指導を図っていきます。

（宿題以外にも家で勉強していますか）



前回と今回を比較してみると、家庭学習への取り組みははっきりと向上していることがわかります。この状況をさらに向上させ、基礎・基本の習得をより確実にしていくため、家庭学習についてお願いしました取り組みをよろしくお願ひします。

今後の課題として、肯定率が8割に達していない項目（8）があり、また、肯定率は上回っているものの、評価1が昨年を下回っている項目（6）もあります。



今年から新学習指導要領下の教育活動が実施され、学習時間や内容が増えていますので、学ぶ意欲を高める授業の改善と工夫を図り、児童と教職員とのコミュニケーションも更に深まるよう努めていきたいと思ひます。

